

DMG森精機株式会社

2021年度第3四半期(1-9月)決算説明資料

2021年11月5日

1. 第3四半期(1-9月)決算概要

2. 事業環境

3. 重点施策

- ① 全世界で小規模商談会による受注拡大
- ② 5軸加工機・複合加工機による工程集約を行い、自動化、デジタル化促進
- ③ サービス、パーツの供給体制強化

4. 最新の取組み状況

- ① 取引先との長いお付き合い
- ② 上流工程におけるCO₂排出削減の取組み
- ③ 当社ユーザ（オペレータ）の技能及びモチベーションの向上

- ✓ 連結受注(1-9月期) 3,403億円（前年同期比 65%増）
- ✓ 第3四半期(7-9月期)連結受注 1,220億円（2020年3Q比72%増、従来計画1,200億円）
- ✓ 機械本体の受注残高 1,680億円(9月末)へ増加（2020年末 960億円）
- ✓ 2021年12月期 年度受注及び業績予想再度増額
- ✓ 欧州受注好調：独・フロンテン、伊・ミラノ 小規模商談会による受注獲得
- ✓ 製品・補修パーツ、数パーセント値上げ
- ✓ 取引先との長期関係維持

2021年度 第3四半期決算概要

DMG MORI

- ・ 連結受注は前年同期比65%増、2019年水準も上回る
- ・ AG株式追加取得(2020年4月)により金融費用の減少、実効税率の適正化により前年同期比当期利益大幅増

(億円)	2019年 1-9月	2020年 1-9月	2021年 1-9月	増減 (%)
連結受注	3,211	2,065	3,403	+64.8%
売上収益	3,493	2,344	2,743	+17.0%
営業利益	286	62	167	2.7倍
営業利益率	8.2%	2.7%	6.1%	
金融収支	-44	-40	-25	
(内、ドミネーション・アグリーメントに伴う経済補償額)	(-26)	(-26)	(-13)	
税引前利益	242	23	142	6.3倍
親会社所有者帰属四半期利益	153	0	99	
ハイブリッド資本の所有者に帰属する利益	8	8	16	
普通株主帰属四半期利益	145	-8	83	
基本的1株当たり四半期利益 (円)	118.7	-6.6	66.6	
中間配当金 (円/株)	30	10	10	
償却費(リース含む)	168	174	162	
設備投資額	130	106	133	
USD/JPY	109.2	107.6	108.5	
EUR/JPY	122.7	120.9	129.8	

営業利益増減分析 2020年度第3四半期 vs 2021年度第3四半期

DMG MORI

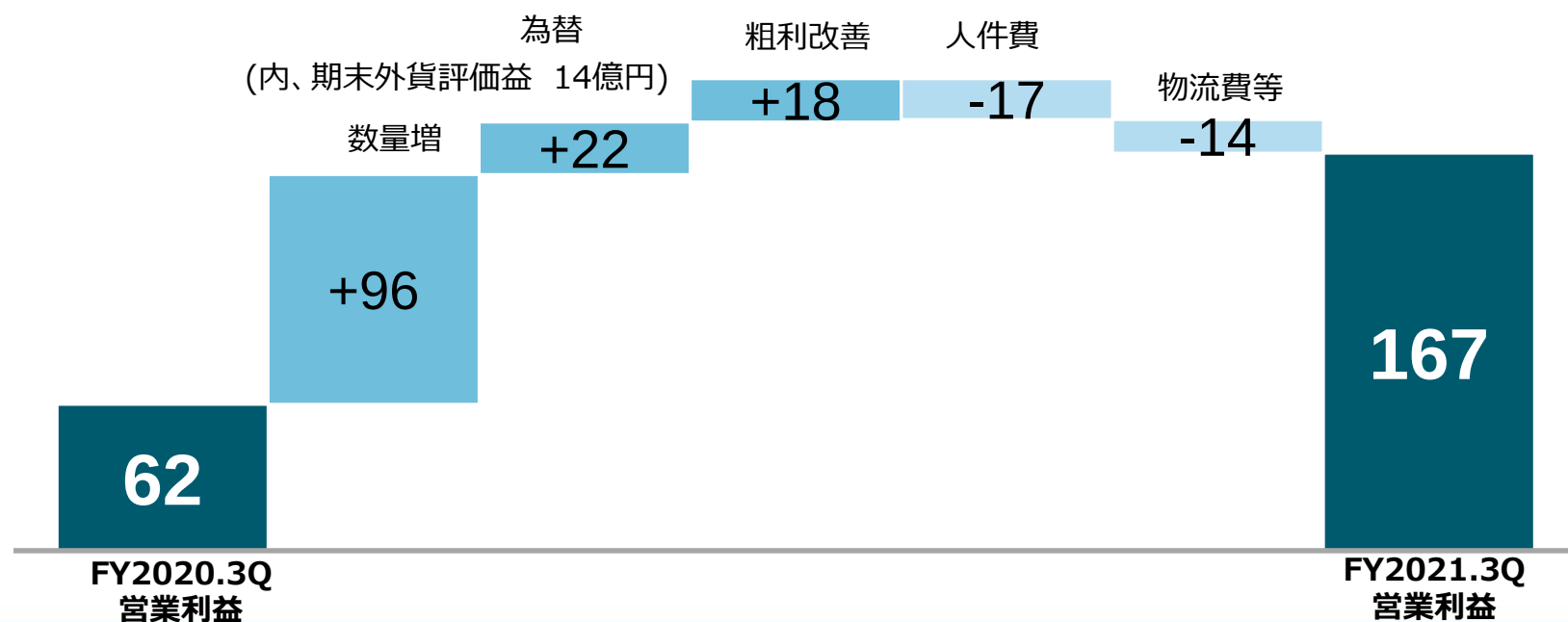
- 数量増、円安による為替益、提案営業による粗利益改善で営業利益大幅増
- 受注、業績改善に伴い人件費も計画通り増加

(億円)	FY2020.3Q	FY2021.3Q	増減
売上収益	2,344	2,743	+399

為替レート:

	FY2020.3Q	FY2021.3Q
USD/円	107.6	108.5
EUR/円	120.9	129.8

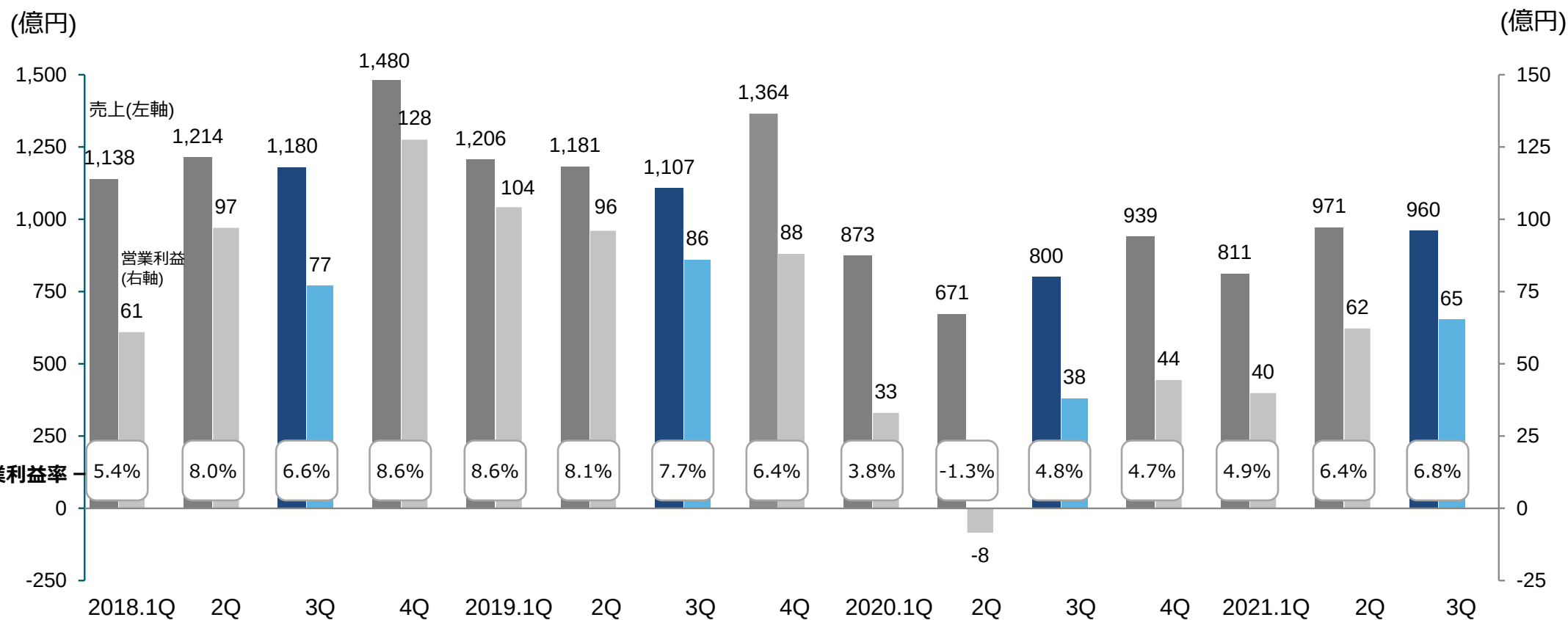
(億円) プラス要因 +136 マイナス要因 -31



四半期業績推移

DMG MORI

- ・ 四半期営業利益率は改善基調

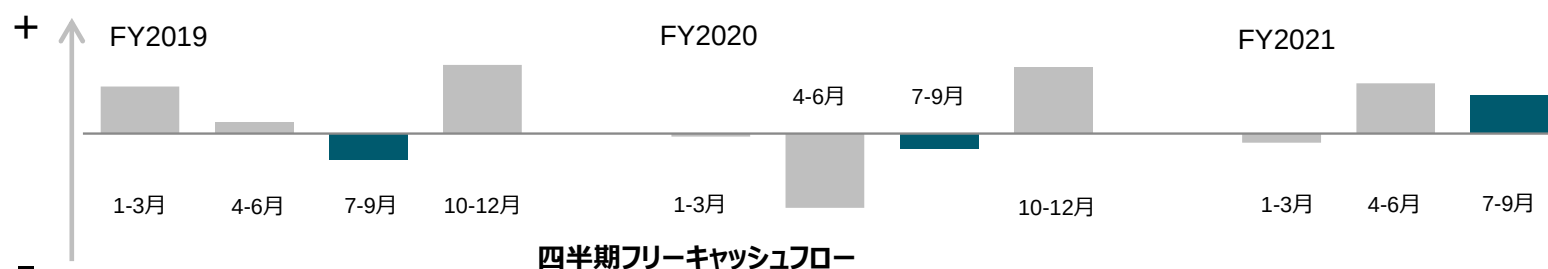


キャッシュ・フロー

DMG MORI

- ・ 四半期フリーキャッシュフローは黒字安定。7-9月期に政策保有株式の売却実施
- ・ 年度フリーキャッシュフロー200億円以上見込む

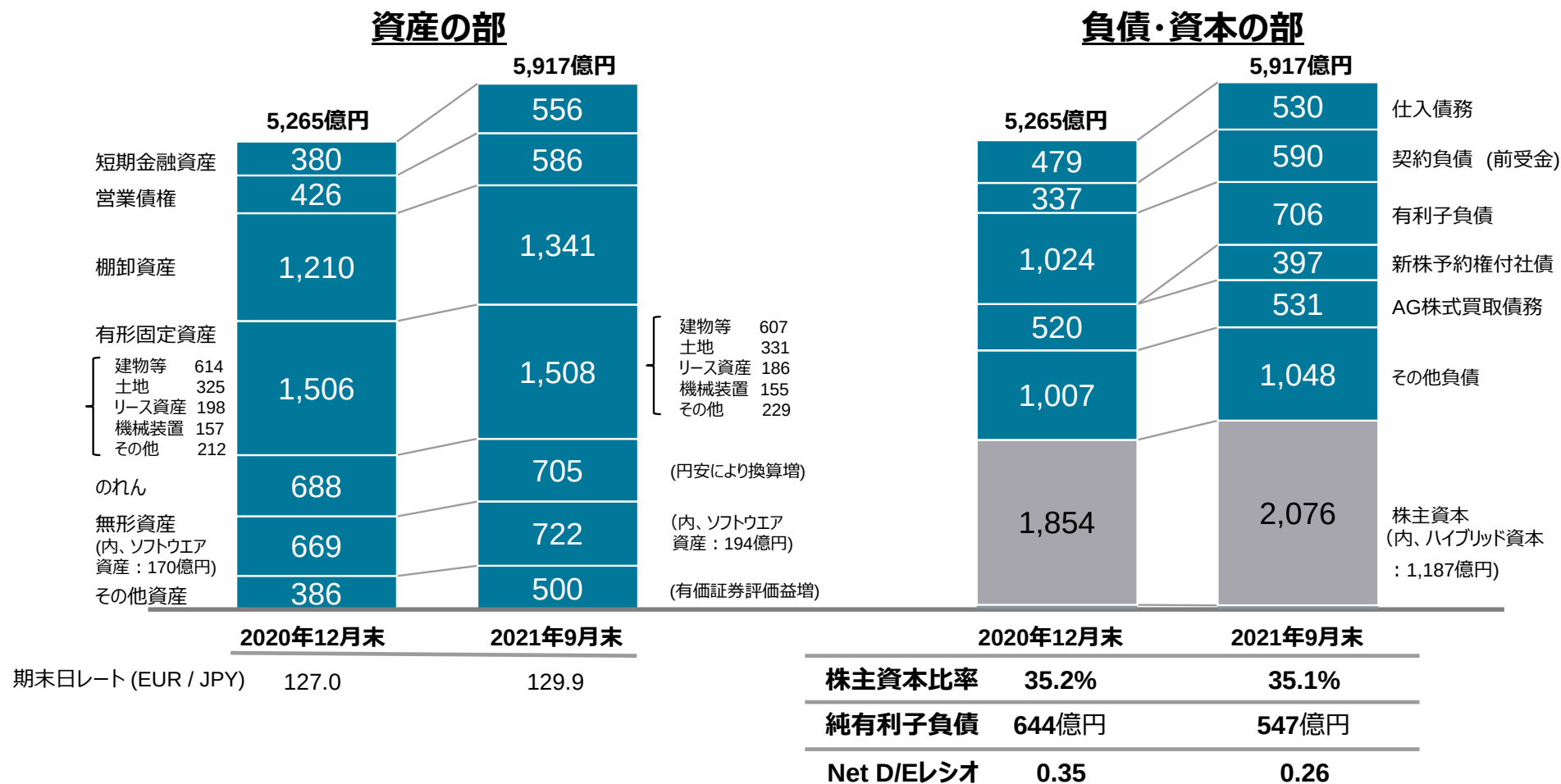
(億円)	2019					2020					2021				
	1Q	2Q	3Q	4Q	FY	1Q	2Q	3Q	4Q	FY	1Q	2Q	3Q		FY (計画)
営業キャッシュフロー	130	38	43	225	436	25	-109	-5	226	136	26	134	106		400
税引前四半期利益	88	82	71	74	315	13	-18	28	28	51	31	54	56		195
償却費	55	53	59	64	231	59	57	58	67	241	55	54	53		235
運転資本増減	35	-48	-51	22	-42	44	-106	-54	140	22	-35	53	23		80
その他	-48	-49	-36	65	-68	-90	-42	-37	-9	-178	-25	-27	-27		-110
投資キャッシュフロー	-36	-16	-96	-87	-235	-31	-39	-25	-93	-189	-45	-34	-30		-200
(うち有形・無形資産取得 支出)	-31	-53	-43	-85	-212	-29	-41	-35	-96	-201	-44	-31	-57		
フリーキャッシュフロー	94	22	-52	137	201	-6	-149	-31	133	-52	-18	100	76		200以上



貸借対照表サマリー

DMG MORI

- ・ 受注、売上増に伴い総資産増加。一方、前受金回収により、純運転資本は横ばい推移
- ・ 純有利子負債、2020年12月末比97億円削減



2021年12月期 通期予想

DMG MORI

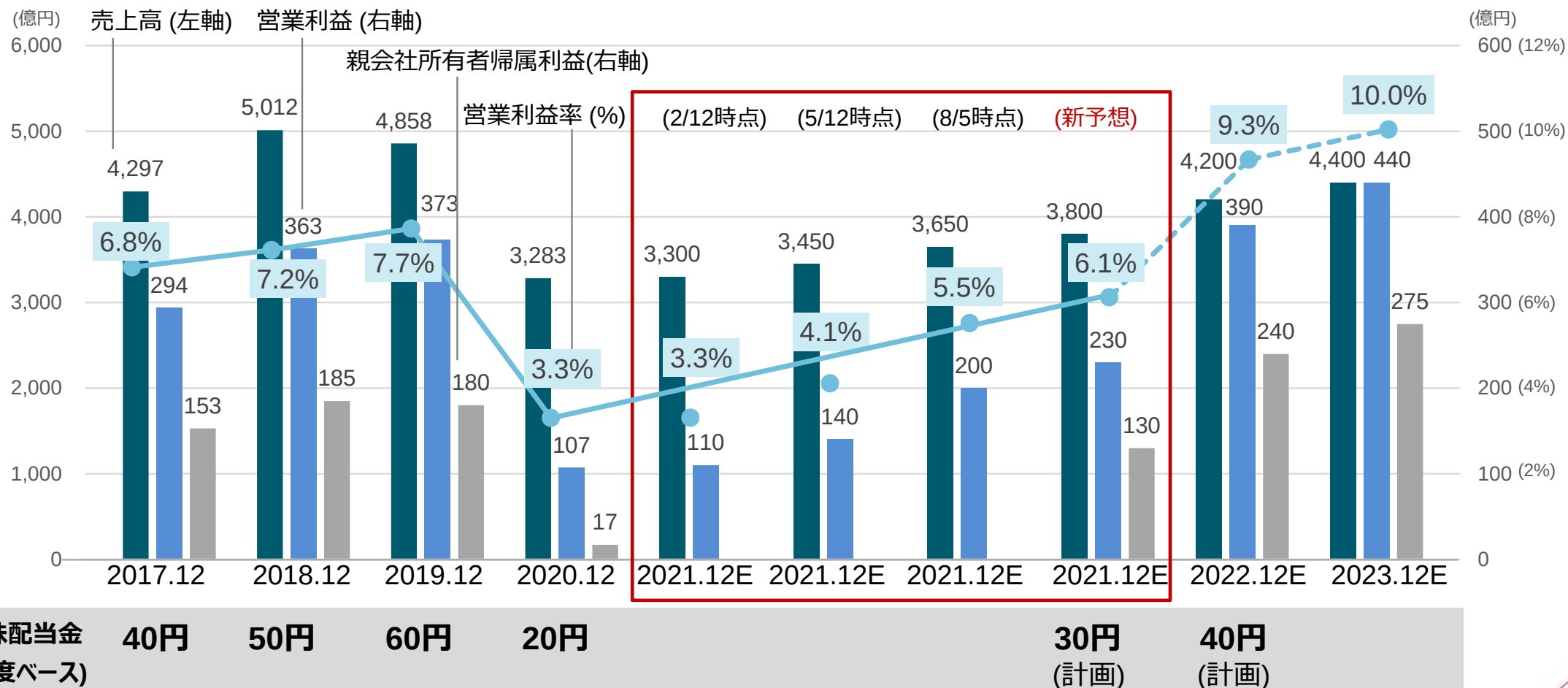
- ・ 年度受注計画は4,500億円程度(前年度比61%増)へ再度増額。2019年度比で10%増
- ・ 売上、利益計画も増額修正

(億円)	2019年 実績	2020年 実績	2021年計画			
			(新)	YoY (%)	(8/5公表)	修正額
連結受注	4,094	2,797	4,500程度	+60.9%	4,200程度	+300
売上収益	4,858	3,283	3,800	+15.8%	3,650	+150
営業利益	373	107	230	2.2倍	200	+30
営業利益率	7.7%	3.3%	6.1%		5.5%	
金融収支	-59	-56	-35	-	-35	
(内、ドミネーション・アグリーメントに伴う経済補償額)	(-35)	(-30)	(-20)		(-20)	
税引前利益	315	51	195	3.8倍	165	+30
親会社所有者帰属利益	180	17	130	7.4倍	110	+20
ハイブリッド資本の所有者に帰属する利益	11	13	20		21	-1
普通株主帰属利益	169	4	110		89	+21
基本的1株当たり当期利益 (円)	138.64	3.40	88.14		71.32	
配当金 (円/一株)	60	20	30 (中間:10円, 期末:20円)		30	
償却費(リース含む)	231	241	235		235	
設備投資額	212	201	200		150	
USD/JPY	109.1	106.8	109 (4Q 110)		106	
EUR/JPY	122.1	121.8	130 (4Q 130)		127	

中期収益見通し

DMG MORI

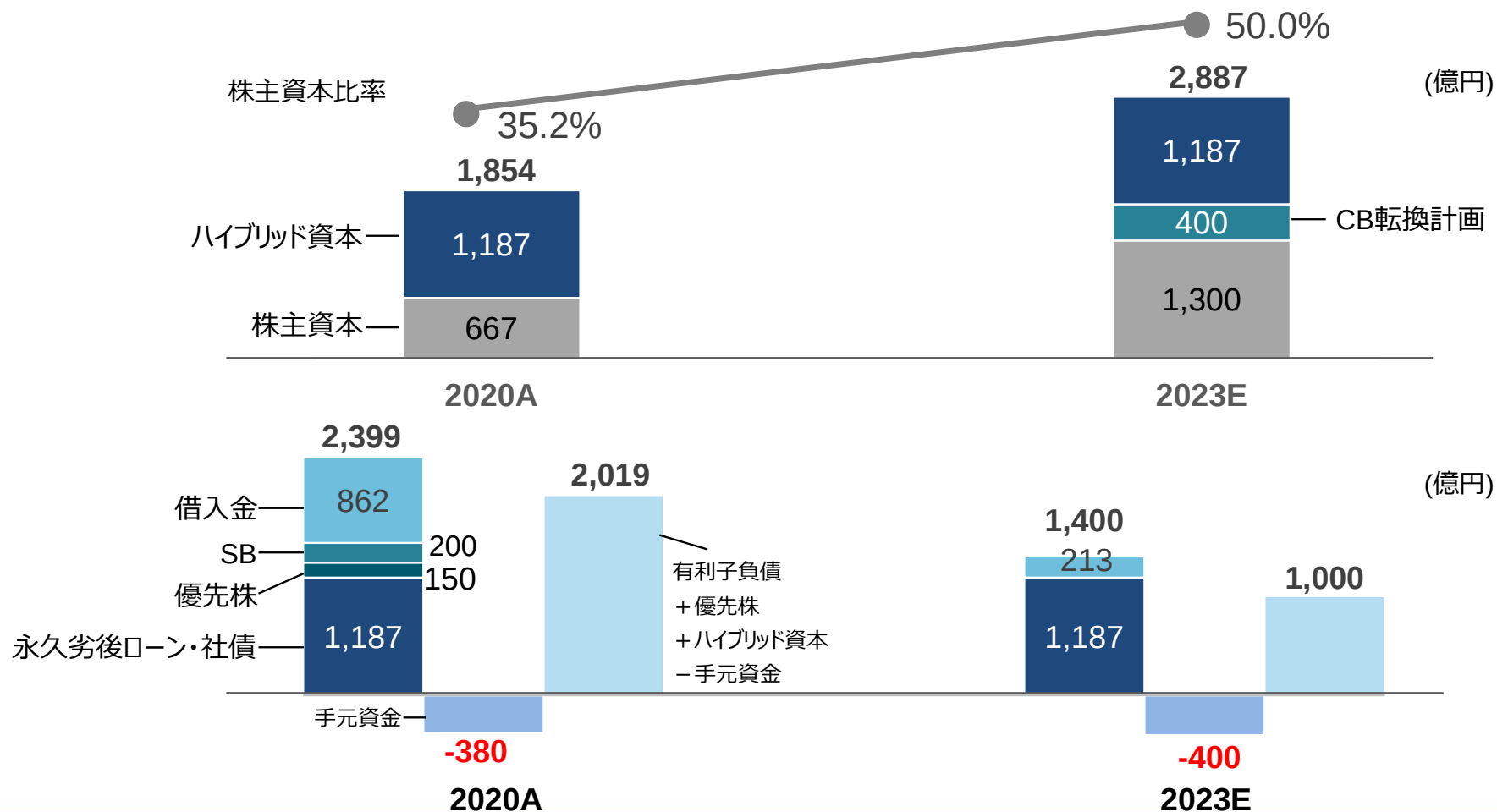
- 2022年12月期、営業利益、当期利益(2015年AG統合時の特殊要因を除く)とも1979年の上場来最高益更新計画
- 2023年12月期、営業利益率10%以上目指す



2023年 財務ターゲット

DMG MORI

- 2023年末までに純有利子負債ゼロ、株主資本比率50%超を計画
- 8月末永久劣後社債300億円調達。第1回永久劣後債及び一部ローン返済。ハイブリッド資本の加重平均利率1.47%へ低下(従来：1.77%)



1. 第3四半期(1-9月)決算概要

2. 事業環境

3. 重点施策

- ① 全世界で小規模商談会による受注拡大
- ② 5軸加工機・複合加工機による工程集約を行い、自動化、デジタル化促進
- ③ サービス、パーツの供給体制強化

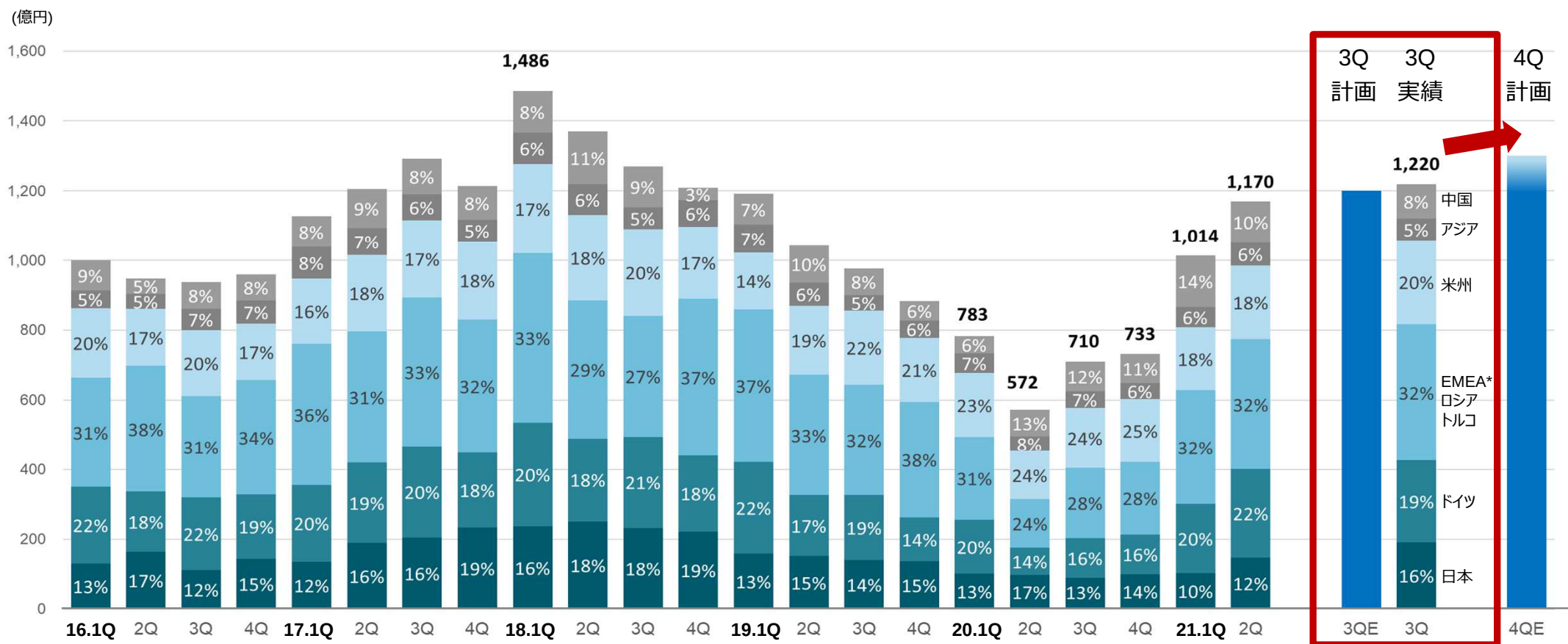
4. 最新の取組み状況

- ① 取引先との長いお付き合い
- ② 上流工程におけるCO₂排出削減の取組み
- ③ 当社ユーザ（オペレータ）の技能及びモチベーションの向上

地域別受注構成 (連結受注)

DMG MORI

- 第3四半期受注額は1,220億円と計画1,200億円を上回る
- 欧州受注は、季節要因(夏季休暇による減少要因)を克服して高水準維持

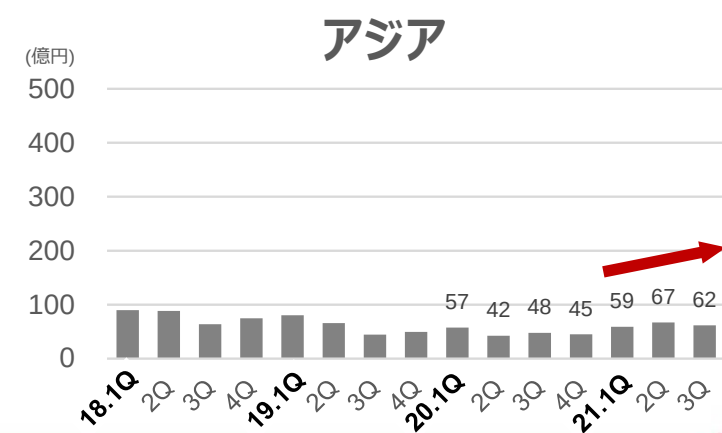
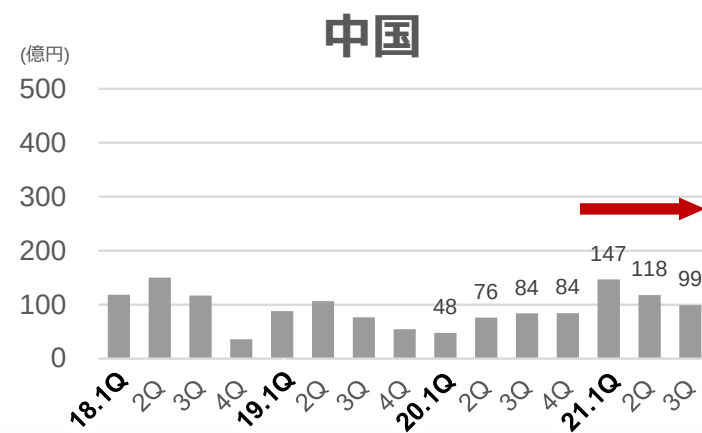
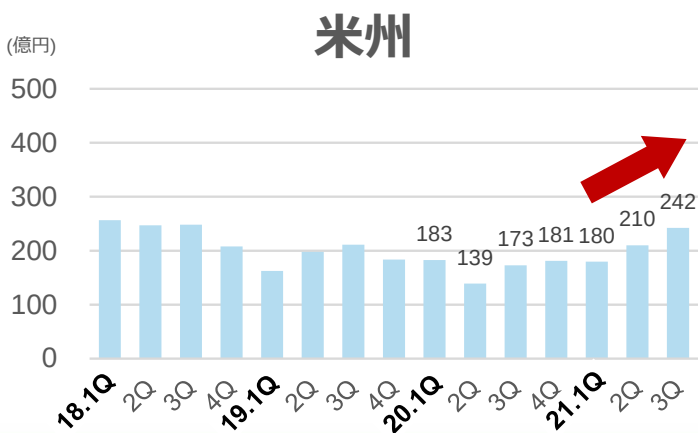
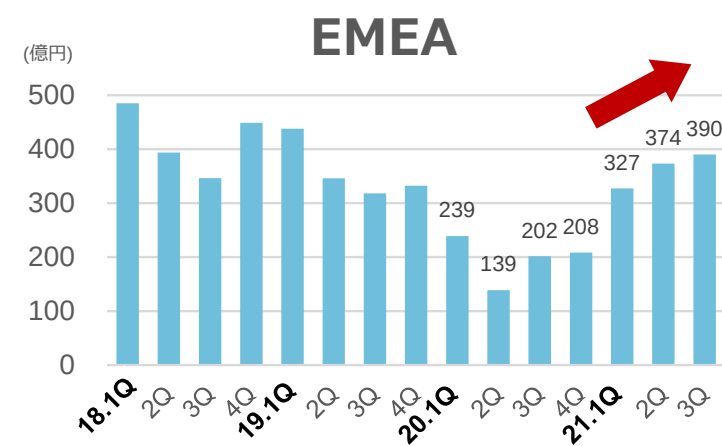
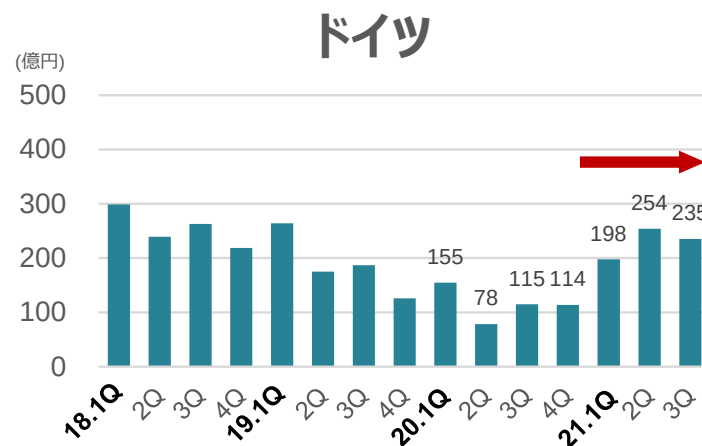
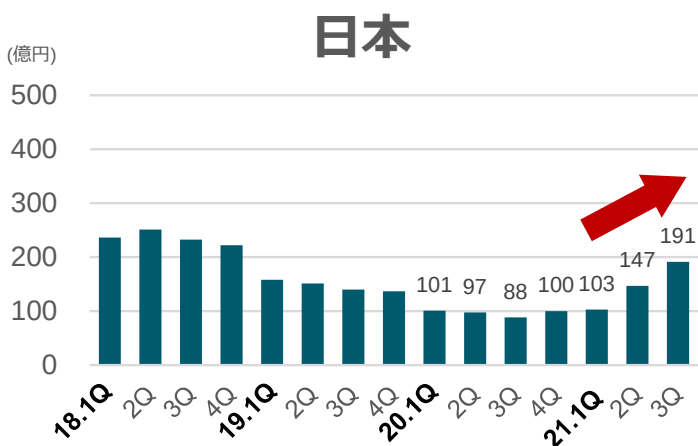


*Europe, the Middle East and Africa

地域別受注推移

DMG MORI

- ・ 欧州、米州の好調持続
- ・ 日本の受注も大幅増



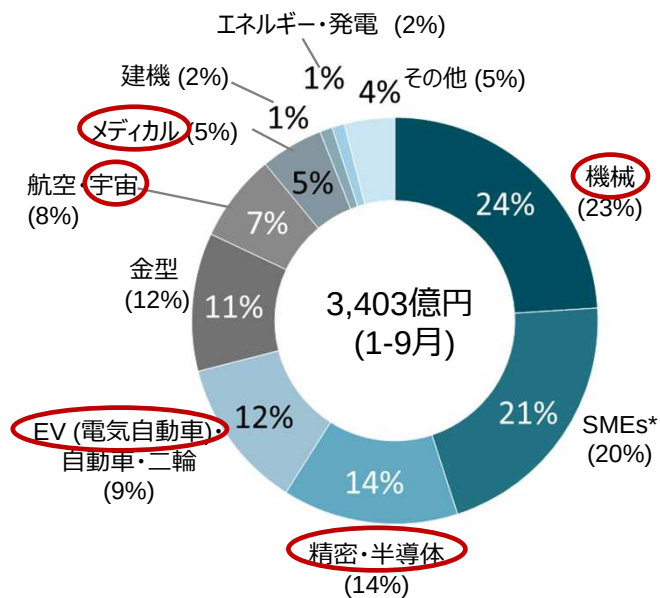
連結受注構成 (1月-9月)

DMG MORI

- 業種別需要構造に大きな変化なし。EV関連、半導体装置関連、機械、宇宙など幅広い分野で受注牽引
- 5軸加工機中心に工程集約機の需要好調

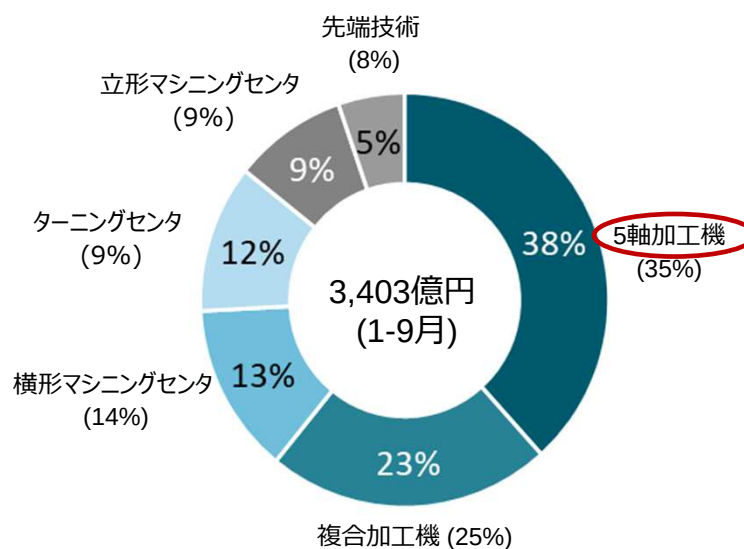
※金額ベース
※カッコ内：2020年1-12月

業種別

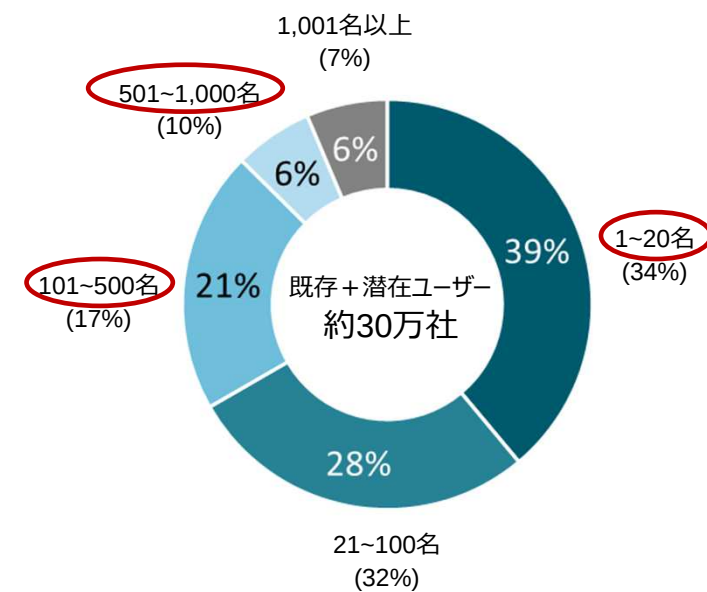


*Small and medium-sized enterprises

機種別



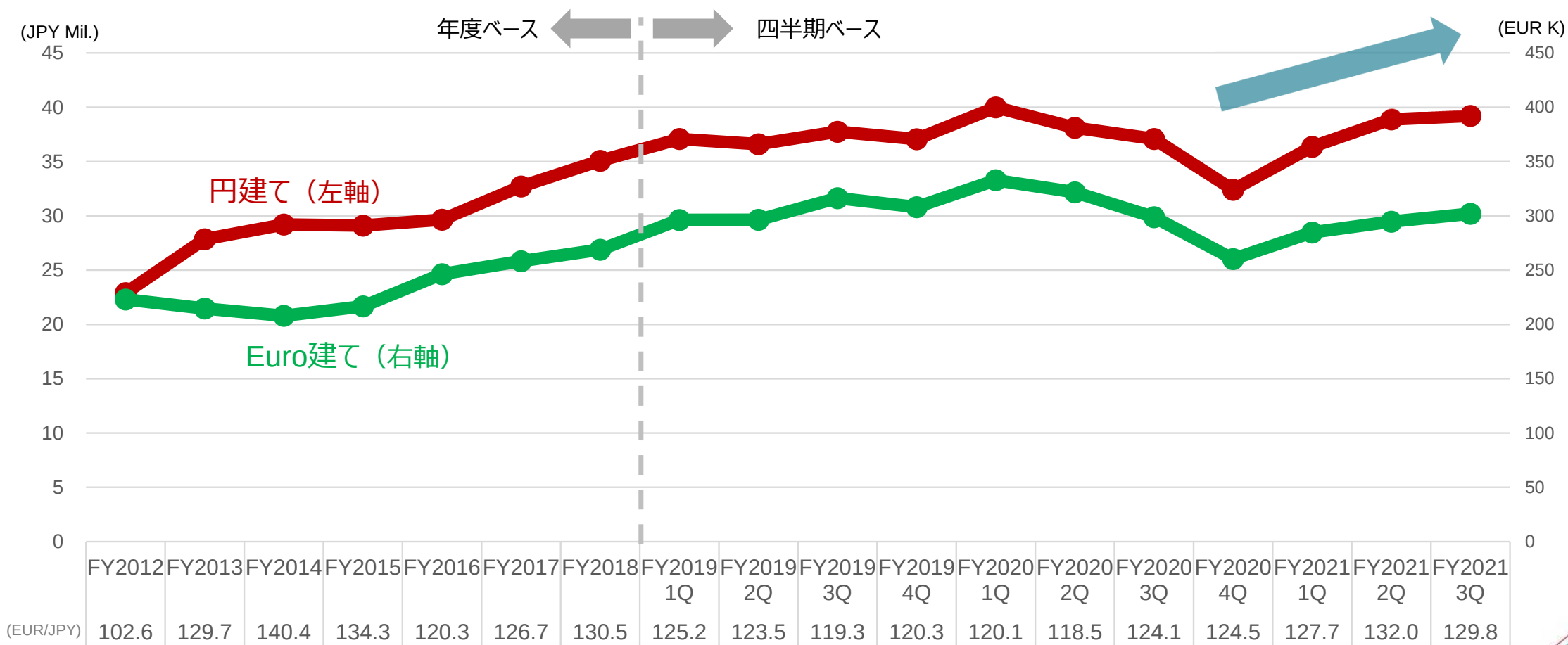
規模別



1台あたりの機械受注単価推移

DMG MORI

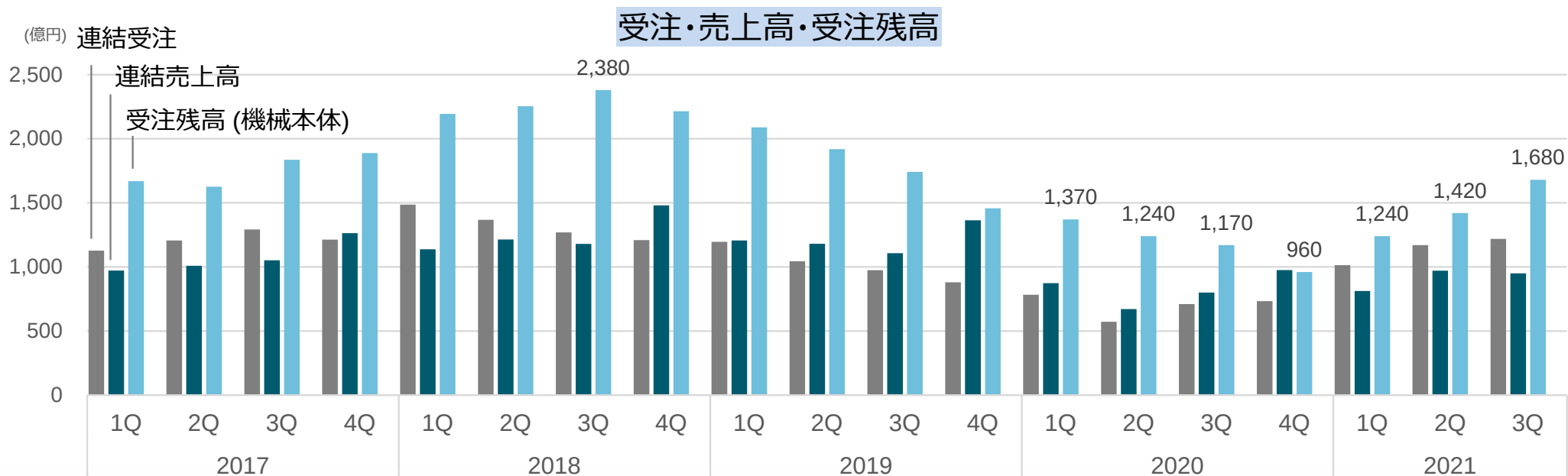
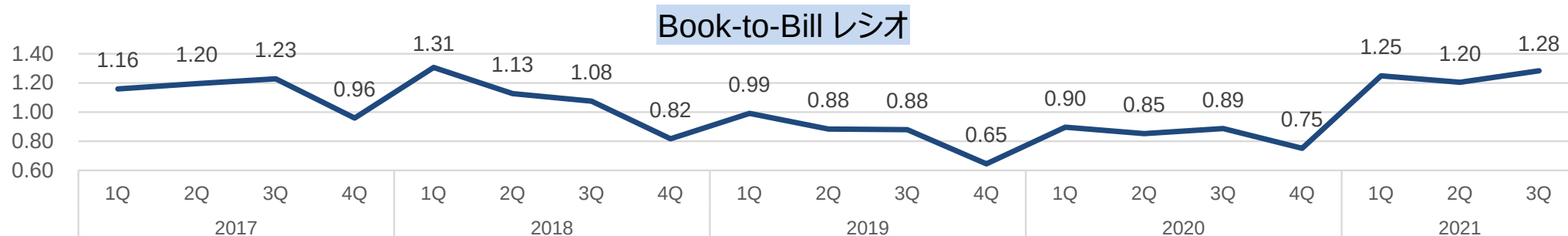
- 受注単価は上昇基調
- 複合化、自動化促進が単価上昇に貢献。今後は製品・補修パーツの価格改定の効果を期待



受注・受注残高の推移

DMG MORI

- 工作機械本体の第3四半期末受注残は1,680億円へ拡大(2020年12月末：960億円)
- 今年度末工作機械本体の受注残高は1,700-1,800億円水準を計画



1. 第3四半期(1-9月)決算概要

2. 事業環境

3. 重点施策

- ① 全世界で小規模商談会による受注拡大
- ② 5軸加工機・複合加工機による工程集約を行い、自動化、デジタル化促進
- ③ サービス、パーツの供給体制強化

4. 最新の取組み状況

- ① 取引先との長いお付き合い
- ② 上流工程におけるCO₂排出削減の取組み
- ③ 当社ユーザ（オペレータ）の技能及びモチベーションの向上



EMO MILANO 2021、DMG MORI ミラノショールームでの小規模商談会

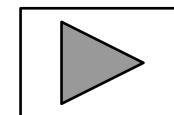
DMG MORI



EMO MILANO 2021 (10/4-10/9)



DMG MORI ミラノショールームでの小規模商談会



テクノロジーデイズの充実

DMG MORI

2020年、2021年実績

少人数制の見学会が好評

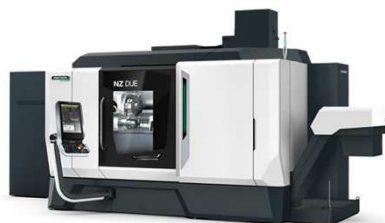
伊賀・東京毎週金曜日
年間50回：2000名以上の
国内お客様来社



2022年 四半期毎に展示内容更新

- 海外（欧州・米州を中心に）のお客様を伊賀・東京へご招待（年間1,000名を予定）
- テクノロジーデイズ毎日開催

機械



要素技術



自動化



製造現場の課題解決

- デジタルサービス（TULIP、my DMG MORI）
- デジタルツインテストカット
- エンジニアリング（個別設計）
- 加工のコツ
- 周辺機器紹介



工場全体のデジタル化を実現する次世代搬送システム「WH-AGV 5」

DMG MORI

- 人との協働を実現する自律走行ロボットシステムWH-AGV 5
- 複数のお客様で稼働中



奈良システムソリューション工場にて撮影

 生産性向上 + 労働環境改善 + CO₂排出量低減を実現

✓ 切りくず



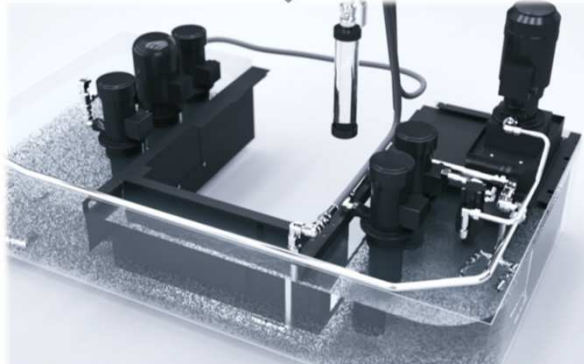
AIチップリムーバル



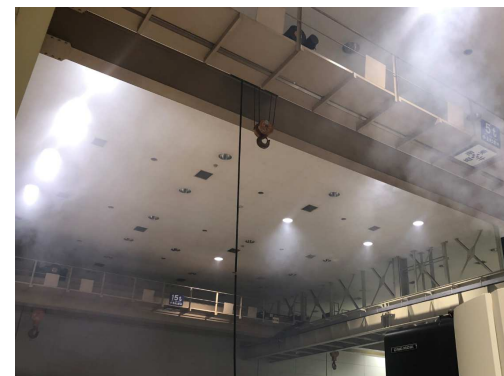
✓ クーラント



ゼロスラッジクーラント



✓ ミスト

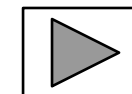


zeroFOG



工程設計アドバイザー PPA : Process Planning Adviser

第1工程 穴加工



加工部分



工程	加工名称		テーブル姿勢 (°)	
			B軸	C軸
第1工程	穴加工		90	0
第2工程	穴加工		90	180
第3工程	穴加工		90	90
第4工程	穴加工		90	270
第5工程	角ボス形状加工	穴加工	0	0
	穴加工	くびれ部加工		
後工程	余肉除去加工		なし	なし

※本動画におけるワーク、および各工程はK.Saito (株式会社入曽精密) による考案・監修です

5軸加工機の導入を検討されているお客様への動画集（入曽精密様監修）

- ✓ 割出し 5 軸を使った各種固定方式、加工工程を紹介
- ✓ ワーク100点の加工の様子をCGで表現

デジタルツインテストカット「富岳」利用

DMG MORI

・理化学研究所のスーパーコンピュータ「富岳」を利用

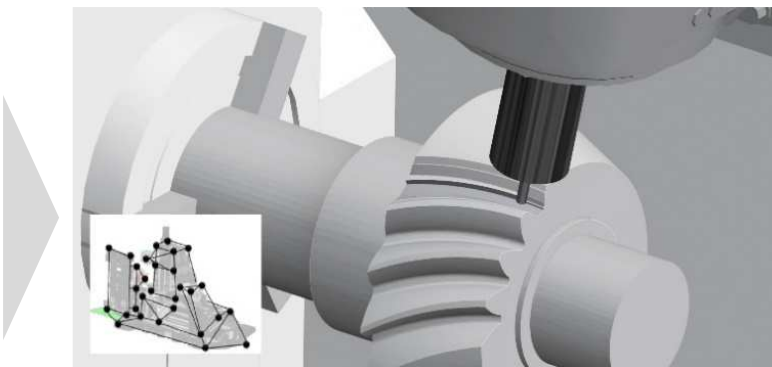
効果

- ①従来のテスト加工 8時間 →10分で結果を算出（98%削減）
- ②工具、素材、ワーク、クーラントを使用しないため環境負荷も軽減

（従来型）実機でのテストカット
8時間



（「富岳」利用）デジタルツインテストカット
10分



本研究は、R3「富岳」産業試行課題(課題番号：hp210202)を通じて、スーパーコンピュータ「富岳」の計算資源の提供を受け実施

←

Home

Favorites

Machines

Automation

Digitization Software

Services

Academy

Technology Excellence

Factories

5 Axis Milling / DMU Series / DMU 50 3rd Generation

DMU 50 3rd Generation

General information

TECHNICAL DOCUMENTS

English

General Documents

Machine Series / Technology

Marketing Documents

Performance Data

Planning, Assembly

Product News

Product Presentations

Technical Data

DMG MORI

Sales Manual 2 (0.1.12P)

5 Axis Milling / DMU Series / DMU 50 3rd Generation

DMU 50 3rd Generation

DMU 50

3rd Generation

DMU 50

3rd Generation

CNC Universal Milling Machine with swivel rotary table

Max. X travels

650 mm

Max. Y travels

520 mm

Max. Z travels

475 mm

Max. table load

300 kg

Table diameter

630 mm

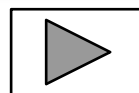
IR CONFERENCE 2021/11/5

26 / 33

DMG森精機アカデミー「修理復旧技能研修センタ」開設(9月開所)

DMG MORI

ビntage機から最新鋭機まで対応可能な人材を育成



研修カリキュラム一覧

Primary Course (10 days)			Basic Course (5 days)		Advanced Course (5 days)				
Primary All			Basic - Turning Center	Basic - Machining Center	Advanced - NLX	Advanced - NVX	Advanced - NHX	Advanced - NTX	Advanced - System
Guidelines for Service Engineers 修理復旧担当者心得	Pneumatics 空圧機器 / 回路	Machine operation 機械操作	Installation / accuracy check 据付 / 精度検査	Installation / accuracy check 据付 / 精度検査	Spindle / motor 主軸 / モータ交換 / 調整	Spindle / motor 主軸 / モータ交換 / 調整	Spindle / motor 主軸 / モータ交換 / 調整	Installation / accuracy check 据付 / 精度検査	LPP
Safety 安全作業	Cooling 冷却装置	Measurement 測定	Turret 刃物台調整	Turret 刃物台調整	Ball screw ボールねじ交換 / 調整	Ball screw ボールねじ交換 / 調整	Ball screw ボールねじ交換 / 調整	B-axis accuracy / swivel center B軸精度調整 / 旋回中心	MATRIS
Turning Center basic 基礎知識 (ターニングセンタ)	Lubrication 潤滑油機器	Tool 工具	Spindle head 主軸台調整	Spindle 主軸ユニット交換 / 調整	Turret 刃物台分解 / 調整	Turret 刃物台分解 / 調整	ATC ATC調整	ATC ATC調整	
Machining Center basic 基礎知識 (マシニングセンタ)	Component 構成部品	Installation 据付作業	Chuck / cylinder チャック / シリンダ交換	ATC ATC調整	Milling unit ミーリングユニット交換 / 調整	Milling unit ミーリングユニット交換 / 調整	DBB	Table テーブル分解 / 調整	Tool spindle 工具主軸交換 / 調整
Mill Turn Center basic 基礎知識 (複合加工機)	Electric control 電気制御機器	Replacement / adjustment 交換 / 調整作業	Spindle 主軸ユニット交換 / 調整	Spindle 主軸ユニット交換 / 調整	Saddle サドルユニット交換 / 調整	Saddle サドルユニット交換 / 調整	Field balancer フィールドバランサ	Linear scale リニアスケール交換 / 調整	B-axis unit B軸ユニット交換 / 調整
Hydraulics 油圧機器 / 回路	Programming プログラム		Tool presetter ツールプリセット調整	Tool presetter ツールプリセット調整				Rack magazine ラックマガジン調整	

1. 第3四半期(1-9月)決算概要
2. 事業環境
3. 重点施策
 - ① 全世界で小規模商談会による受注拡大
 - ② 5軸加工機・複合加工機による工程集約を行い、自動化、デジタル化促進
 - ③ サービス、パーツの供給体制強化
4. 最新の取組み状況
 - ① 取引先との長いお付き合い
 - ② 上流工程におけるCO₂排出削減の取組み
 - ③ 当社ユーザ（オペレータ）の技能及びモチベーションの向上

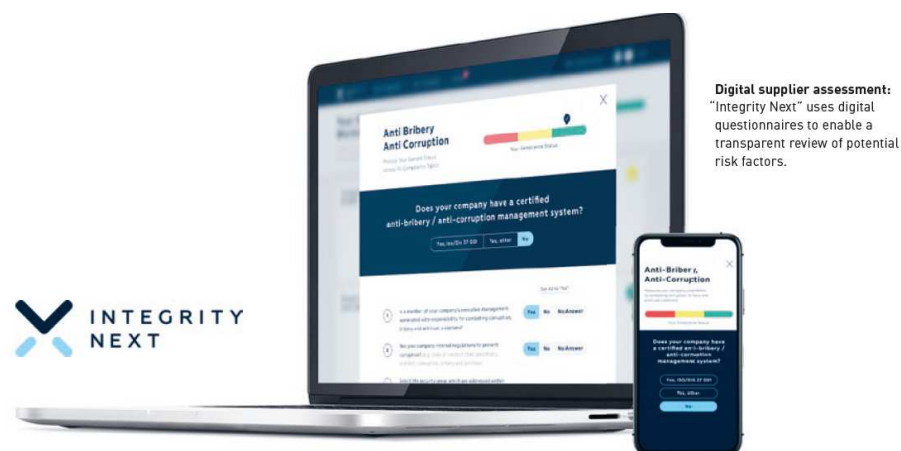
➡ 品質管理と安定調達強化 + パートナー・サミット2021開催



DMG MORIパートナー・アワード2021受賞企業

- Siemens AG（独）
- 松江山本金属株式会社（日本）
- Pragati Automation Pvt. Ltd.（印）
- FUCHS PETROLUB SE（独）ほか

➡ サプライチェーンを通じた社会的責任調達の強化



INTEGRITY NEXT*の導入：

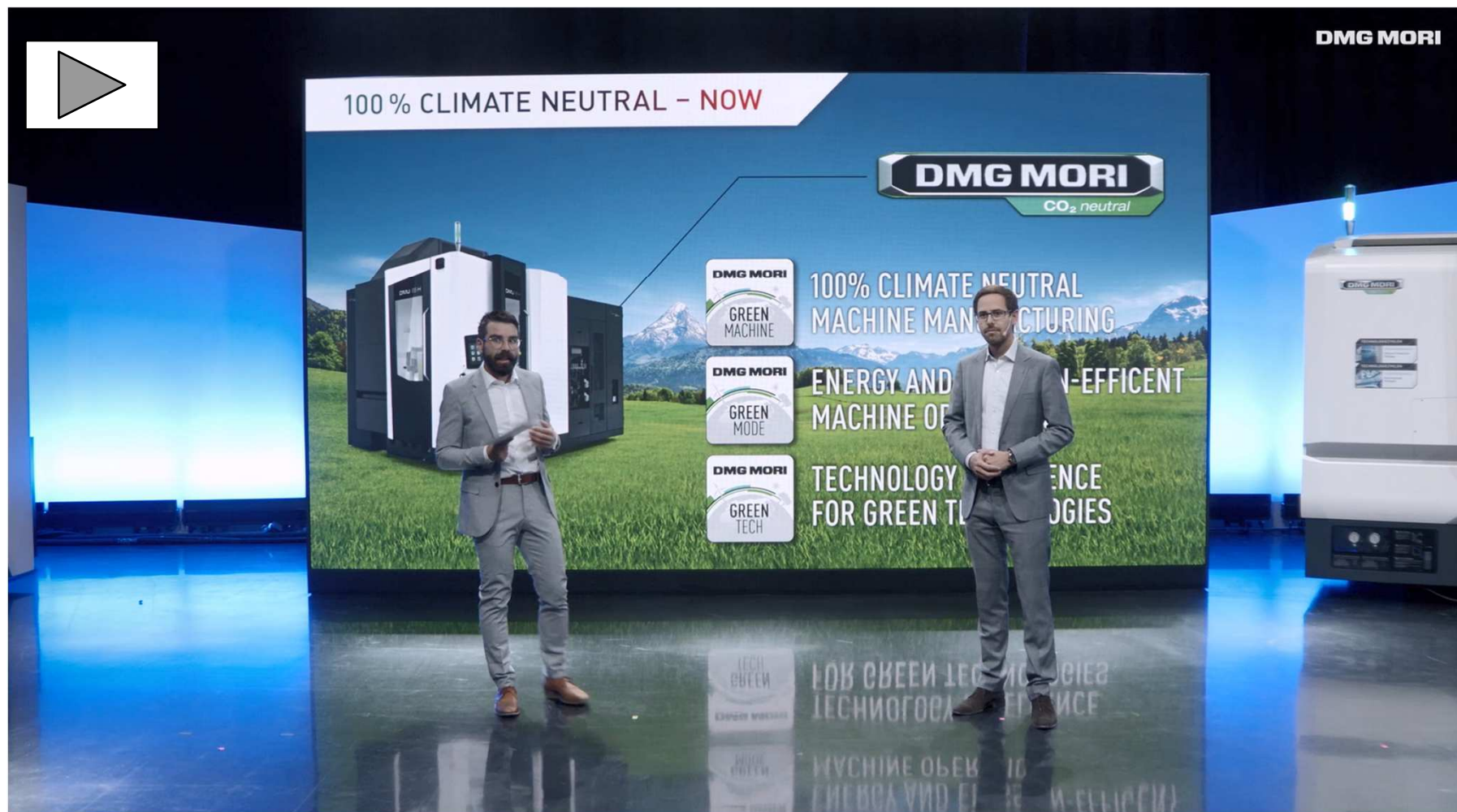
- サプライヤーモニタリング・プラットフォーム
- サステナビリティ課題、コンプライアンス等

*独・INTEGRITY NEXT GmbH社提供のプラットフォーム

独AG：2019年7月～導入済

CO社：2022年1月開始

サプライチェーン上流・中流・下流のカーボンニュートラルで世界のサステナビリティに貢献 **DMG MORI**



<https://youtu.be/ZlyBDG0jQ2M>



カーボンニュートラル生産体制を実現

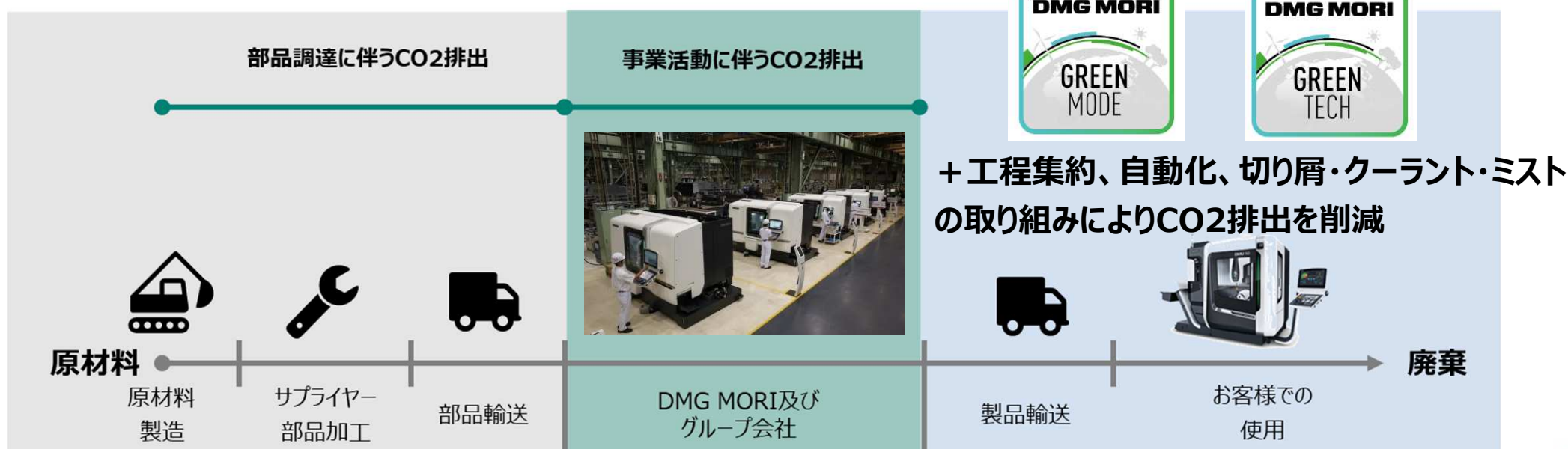
2021年1月からCO₂ neutralマークを商品に貼付して出荷



2023年～2030年にスコープ3下流での
カーボンニュートラル達成を目指す



カーボンニュートラルの達成 (2021年)



第16回(2021年) 切削加工ドリームコンテスト

DMG MORI



産業部品加工部門

金賞	キヤノンマシナリー株式会社
銀賞	有限会社湘南オートカット工業
銅賞	サークルアンドスクエア株式会社
技能賞	株式会社PEAKS

芸術造形加工部門

金賞	サークルアンドスクエア株式会社
銀賞	野田プラスチック精工株式会社
銅賞	株式会社イクセディ
技能賞	アイジーエヴァース株式会社

アカデミック部門

金賞	近畿大学工業高等専門学校 総合システム工学科 機械システムコース
銀賞	兵庫県立神戸高等技術専門学院
銅賞	福岡市立博多工業高等学校 ものづくり専門部

試作・テスト加工部品部門

金賞	株式会社キャストム
銀賞	サークルアンドスクエア株式会社
銅賞	株式会社イナック
銅賞	TOTO株式会社

先端加工部門

金賞	KOMINE工業株式会社
銀賞	株式会社タカノ
銅賞	株式会社イナック
芸術賞	富山県産業技術研究開発センター、 A-PLUS（二社共同応募）

DMG MORI 5軸大賞

DMG MORI 5軸大賞	野田プラスチック精工株式会社
---------------	----------------

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。

これらの将来に関する記述は、

当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。

今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 当グループが営業活動を行っている市場内における需要環境の変化
- 為替相場の変動
- 当グループが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当グループが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- 独禁法や輸出管理規制等関連する法規制又はその所轄当局による運用の変更
- COVID－19に関する日本国及び諸外国の渡航又は自宅待機規制の動向